

本城の風



平成30年9月25日
第5号
串間市立本城小学校
校長 新坂 靖典

もうすぐ、運動会です。

さて、8月26日(日)に実施しました校内奉仕作業には、たくさんの保護者の皆様方に御協力いただき、学校がとてもきれいになりました。

今、子どもたちは、その気持ちよい環境の中で、学習や運動会の練習等に一生懸命励んでいます。御協力に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。運動会への御協力もよろしくお願いします。



今月のトピックス



運動会の予行練習を行いました。とても良い天気で、熱中症の心配もしましたが、児童の体調の良さと、水分補給で、無事、最後まで練習できました。児童は、多少の暑さは気にしない元気さで頑張っています。



棒踊り保存会の練習が毎週木曜日の夜に本城中学校の体育館で行われています。運動会のお披露目に向けて、衣装を着て最後の仕上げの最中です。大人や中高生に小学生も3名混じって参加し頑張っています。



3・4年生が、胡桃太鼓の練習に入りました。講師の方をお招きして、指導をいただいています。3・4年生は音楽大会でも、お披露目する予定です。ばちを握る手にも力がみなぎっています。

<9. 19 運動会予行練習>

<9. 20 棒踊り保存会>

<9. 21 胡桃太鼓練習>

ことわざより

雑草とは、その美点がまだ発見されていない植物のことだ。(エマーソン：哲学者)

保護者は、わが子の良さをよく知っています。社会的に評価されにくいことでも、気が付いていることでしょう。しかし、口から出る子どもの評価は、社会的に評価されやすい(学校の成績等大事なことではあるが・・・)ことばかりではないでしょうか。心当たりのある保護者は、「自分が満足したいための評価」ではないかと反省すべきかもしれません。時代が変われば、社会的評価は激変します。個性は才能へと変化します。保護者は、わが子の良さを社会の評価に関係なく信じてあげることが大切なのかもしれません。ただ、**落とし穴**があります。「**伸ばすべき個性、直すべき悪癖**」個性と悪癖の違いをしっかりと区別したうえで、賢い子育てを目指しましょう。



<7月の主な行事>

--	--